2021年度事業（活動）計画書

1. 事業部名	福祉サービス評価事業部
2. 活動目標	1. 受審事業所の維持・拡大 ○ 外部評価：年間5事業所 ○ 第三者評価：8事業所(障害1・高齢1・保育6等) 2. 評価・調査報告書の充実を図る ○ 文章力表現力を高める。 ○ 報告書作成マニュアルをつくる。 3. 評価調査員の評価力判断力が向上する。 ○ 評価ポイントの学習をし、ねらいを理解する。 4. 事業部パンフレットの見直しをする。 5. ホームページの更新をする。
3. 事業（活動）の内容	1. 外部評価 （評価受審が義務から任意へ変更される可能性があるため、目標減） 既評価事業所　　4事業所 新規評価事業所　　1事業所 2. 第三者評価 障がい1　高齢1　保育6 3. 研修の機会を創る ・評価調査員の質の維持・向上を図るために審査会を勉強会の機会とし、引き続き参加（オンラインも可）を呼びかける。 ・文章表現や報告書のまとめ方についての研修を実施する。 ・評価調査員の育成に向け、全国の評価機関のネット報告書を参考にながら、当評価機関としてのまとめ方を習得する。 4. 審査会の会議録を充実させる。 ・訪問前の課題と訪問後の結果をすり合わせ、学んだことや課題等を記録に残す。メンバーと共有を図る。 5. 担当の訪問調査員は、事前に打ち合わせなどを行い、準備する。 6. 認証機関としての情報を発信できるよう、ホームページの充実を図る。 7. 評価事業部の規約を定期的に見直す。 8. 評価調査料を事業所の状況に見合った見積もりをし、契約に結びつける。